

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式
信託期間	無期限（2007年12月18日設定）
運用方針	投資信託証券への投資を通じて、主にインドの金融商品取引所に上場されている株式に投資を行い、信託財産の成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	外国投資法人「イーストスプリング・インベストメンツ・インディア・エクイティ・オープン・リミテッド」の米ドル建て投資証券およびわが国の証券投資信託「イーストスプリング国内債券ファンド（国債）追加型Ⅰ（適格機関投資家向け）」の受益証券（振替受益権を含みます。）を主要投資対象とします。
組入制限	・投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 ・外貨建資産への投資割合には制限を設けません。 ・株式への直接投資は行いません。
分配方針	毎決算時（毎年3月、6月、9月、12月の各15日。休業日の場合は翌営業日。）に、基準価額水準・市況動向等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合は、収益分配を行わないこともあります。

## 運用報告書（全体版）

# イーストスプリング・ インド株式ファンド （3ヵ月決算型）

第63期（決算日 2023年9月15日）

第64期（決算日 2023年12月15日）

### 受益者のみなさまへ

平素は格別のお引立てにあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「イーストスプリング・インド株式ファンド（3ヵ月決算型）」は、上記の決算を行いましたので、ここに期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

〔お問い合わせ先〕

電話番号：03-5224-3400

（受付時間は営業日の午前9時から午後5時まで）

ホームページアドレス：<https://www.eastspring.co.jp/>

〒100-6905

東京都千代田区丸の内2-6-1丸の内パークビルディング

## ○最近10期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	基準価額			投資信託 組入比率	純資産 総額
		税金 分	込配 金	騰落 率		
	円		円		%	百万円
55期(2021年9月15日)	12,481		300		97.2	5,849
56期(2021年12月15日)	12,154		300	△ 0.2	96.6	5,488
57期(2022年3月15日)	11,878		300	0.2	97.6	5,286
58期(2022年6月15日)	12,408		300	7.0	95.8	5,449
59期(2022年9月15日)	13,951		500	16.5	96.9	5,945
60期(2022年12月15日)	12,731		300	△ 6.6	95.5	5,918
61期(2023年3月15日)	11,432		200	△ 8.6	93.5	7,138
62期(2023年6月15日)	12,706		300	13.8	97.0	8,969
63期(2023年9月15日)	13,844		500	12.9	96.7	10,987
64期(2023年12月15日)	13,677		400	1.7	96.2	13,014

(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注) 純資産総額の単位未満は切捨てです。

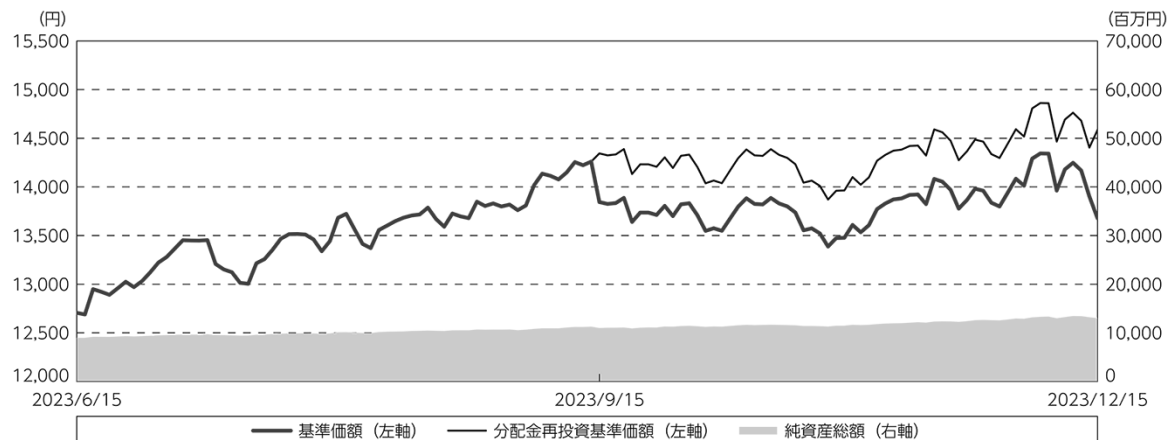
(注) 当ファンドは公表されている適切な指数が存在しないためベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

## ○当作成期中の基準価額等の推移

決算期	年 月 日	基準	価 額		投資信託 組入比率
			騰 落	率	
第63期	(期 首)	円		%	%
	2023年6月15日	12,706		—	97.0
	6月末	13,279		4.5	97.1
	7月末	13,443		5.8	97.2
	8月末	13,818		8.8	96.9
第64期	(期 末)				
	2023年9月15日	14,344		12.9	96.7
	(期 首)				
	2023年9月15日	13,844		—	96.7
	9月末	13,700		△ 1.0	95.9
10月末	13,477		△ 2.7	96.5	
11月末	13,940		0.7	95.7	
(期 末)					
2023年12月15日	14,077		1.7	96.2	

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

## 基準価額等の推移について



第63期首：12,706円

第64期末：13,677円 (既払分配金 (税込み) : 900円)

騰落率：14.8% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金 (税込み) を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額は、作成期首 (2023年6月15日) の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) 当ファンドにおいては、運用の基本方針に適合した、公表されている指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

## 基準価額の主な変動要因

当作成期の基準価額は上昇しました。

## (上昇要因)

- ・保有する株価が上昇したこと。

### インド株式市場

作成期初から好調な企業業績やインド経済を背景に海外機関投資家からの資金流入も見られ株価は上昇して始まりました。その後も好調な製造業活動やインド国内の消費者物価指数の伸び率が事前予想を下回ったことなどから上昇しました。2023年10月には中東情勢の緊迫化に伴う原油価格上昇懸念や米国長期金利の上昇を受けた米国株の調整などを背景に下落しましたが、その後は米国の利上げサイクルの終了観測や2024年春に行われる総選挙の前哨戦として位置付けられている地方議会選にてモディ首相率いる与党インド人民党(BJP)が3州で勝利したことでモディ首相再選への期待値が高まったことなどから株価は上昇し作成期末を迎えました。通期では上昇となりました。

### 為替市場

インドルピーは米国長期金利が上昇し米ドルが強含むなか、2023年7月から9月にかけて対米ドルで下落しました。その後はレンジ内で推移して作成期末を迎えました。円は作成期初から円安米ドル高で推移しましたが、11月中旬以降、日米金利差の縮小を背景に大きく円高米ドル安が進み、通期では円安米ドル高となりました。インドルピーは通期で円に対してほぼ変わらずとなりました。

### 国内債券市場

国内債券市場は、2023年7月末の金融政策決定会合でイールドカーブ・コントロール政策が柔軟化されたことや米国長期金利の上昇などから、10年国債利回りは上昇し、11月初めには0.95%を付けました。しかし、その後米国長期金利が低下したことから日本の10年国債利回りも低下しました。当作成期の10年国債利回りは上昇しました。

## ポートフォリオについて

### 当ファンド

主要な投資対象の一つであるイーストスプリング・インベストメンツ・インディア・エクイティ・オープン・リミテッド（以下、「インディア・エクイティ・オープン」ということがあります。）の組入比率を高位に保つよう運用しました。

### インディア・エクイティ・オープン

インド株式を主要投資対象とし、長期的な成長を目指した運用を行いました。個別銘柄調査とバリュエーションを重視し、市場全体およびセクター内で割安に評価されている銘柄を中心に投資を行い、割高となった銘柄の組入れを減らしました。当作成期は、インド国内のインフラ関連や中東の鉄道インフラ関連などの新規受注が好調であることが好感され上昇した大手エンジニアリング会社のラーセン&トップロの保有がプラス要因となりました。一方で2023年7-9月期決算が前年同期比減益となったヒンドゥスタン・ユニリーバの保有がマイナス要因となりました。

### イーストスプリング国内債券ファンド（国債）追加型 I（適格機関投資家向け）

主としてデュレーションをコントロールすることによって、ベンチマークであるICE BofA 国債インデックス（1-10年債）を中長期的に上回ることを目指して運用を行いました。

## ベンチマークとの差異について

当ファンドにおいては、運用の基本方針に適合した、公表されている指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

## 分配金について

分配金額は、基準価額水準・市況動向等を勘案して、以下の通りとさせていただきます。なお、留保益の運用につきましては、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。

### ○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第63期	第64期
	2023年6月16日～ 2023年9月15日	2023年9月16日～ 2023年12月15日
当期分配金	500	400
(対基準価額比率)	3.486%	2.842%
当期の収益	500	228
当期の収益以外	—	171
翌期繰越分配対象額	7,303	7,135

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

### ○今後の運用方針について

#### 当ファンド

主要な投資対象の一つであるインド・エクイティ・オープンの組入比率を高位に保つことを基本とします。

#### インド・エクイティ・オープン

インド企業の業績成長期待が相対的に高いことがインド株式市場のこれまでの好調なパフォーマンスの背景にあると見ています。また来年の総選挙を控えて現政権が財政面で景気を支えるとの期待もインド市場に対する強気な姿勢を裏付ける根拠の一つとなっています。長期的には米中の地政学的な緊張の高まりからインド経済は恩恵を受ける可能性があると考えています。米国や日本、その他の国では製造拠点をインドに移す動きがあり、インド政府が速やかにこれを取り込む施策を打ち出すことでさらに加速する可能性があります。海外からの投資がけん引して設備投資が拡大し、インド経済は活性化されると考えます。インドはこれまで他の新興国と比較して、バリュエーションから見て割高な水準にあります。内需の国であるインドは世界的な景気変動の影響が相対的に小さいことや、政策や制度改革への政府の取り組みを市場が評価していることが背景にあります。引き続き、ファンダメンタルズが強固で割安な銘柄に着目しながら、選別投資を行う方針です。

#### イーストスプリング国内債券ファンド(国債)追加型I(適格機関投資家向け)

今後もファンダメンタルズ分析、金利動向予測、イールドカーブ分析等を行い、ベンチマークであるICE BofA 国債インデックス(1-10年債)を中長期的に上回ることを目指した運用を行っていく所存です。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2023年6月16日～2023年12月15日)

項 目	第63期～第64期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	92	0.675	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(37)	(0.275)	委託した資金の運用の対価
（ 販 売 会 社 ）	(52)	(0.385)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の 情報提供等の対価
（ 受 託 会 社 ）	( 2 )	(0.015)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用	2	0.014	(b) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	( 0 )	(0.001)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の 送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	( 1 )	(0.005)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ 印 刷 ）	( 1 )	(0.008)	目論見書および運用報告書等の法定開示書類の作成費用等
（ そ の 他 1 ）	( 0 )	(0.000)	信託管理事務に係る手数料
（ そ の 他 ）	( 0 )	(0.000)	金銭信託に係る手数料等
合 計	94	0.689	
作成期間の平均基準価額は、13,609円です。			

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

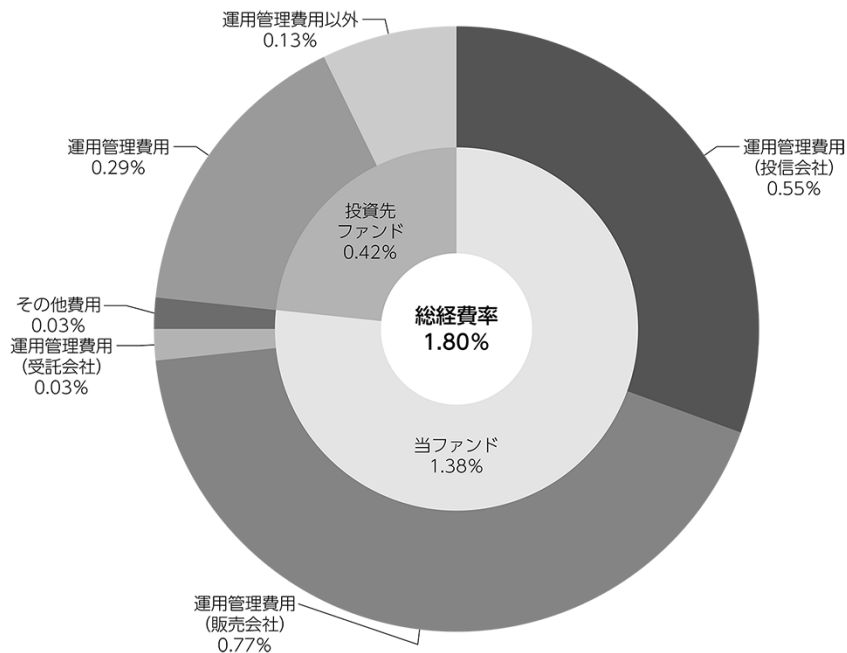
(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(注) 各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。

## (参考情報)

### ○総経費率

作成期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期間の平均受益権口数に作成期間の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.80%です。



(単位:%)

<b>総経費率(①+②+③)</b>	<b>1.80</b>
①当ファンドの費用の比率	1.38
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.29
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.13

(注) ①の費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券です。

(注) ①の費用は、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。



## ○売買及び取引の状況

(2023年6月16日～2023年12月15日)

### 投資信託証券

銘柄			第63期～第64期			
			買付		売付	
			口数	金額	口数	金額
外国	米ドル建 モーリシャス籍	イーストスプリング・インベストメンツ・ インディア・エクイティ・オープン・リミテッド	千口 294	千米ドル 16,700	千口 17	千米ドル 1,000

(注) 金額は受渡し代金です。

(注) 単位未満は切捨てです。

## ○利害関係人との取引状況等

(2023年6月16日～2023年12月15日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ○組入資産の明細

(2023年12月15日現在)

### ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘柄		第62期末		第64期末	
		口数	口数	評価額	比率
イーストスプリング国内債券ファンド (国債)追加型I (適格機関投資家向け)		千口 25,552	千口 25,552	千円 27,054	% 0.2
合	計	25,552	25,552	27,054	0.2

(注) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率です。

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨てです。

### ファンド・オブ・ファンズが組入れた外貨建ファンドの明細

銘柄		第62期末		第64期末		比率
		口数	口数	評価額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
イーストスプリング・インベストメンツ・ インディア・エクイティ・オープン・リミテッド		千口 1,154	千口 1,432	千米ドル 87,670	千円 12,493,043	% 96.0
合	計	1,154	1,432	87,670	12,493,043	96.0

(注) 邦貨換算金額は作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率です。

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨てです。

## ○投資信託財産の構成

(2023年12月15日現在)

項 目	第64期末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券	27,054	0.2
投資証券	12,493,043	92.5
コール・ローン等、その他	979,746	7.3
投資信託財産総額	13,499,843	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨てです。

(注) 外貨建純資産(12,493,043千円)の投資信託財産総額(13,499,843千円)に対する比率は92.5%です。

(注) 外貨建資産は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2023年12月15日における邦貨換算レートは、1米ドル=142.50円です。

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第63期末	第64期末
	2023年9月15日現在	2023年12月15日現在
	円	円
(A) 資産	11,488,461,787	13,499,843,906
コール・ローン等	838,774,928	979,745,666
投資信託受益証券(評価額)	27,021,281	27,054,498
投資証券(評価額)	10,593,160,678	12,493,043,742
未収入金	29,504,900	—
(B) 負債	500,533,809	485,163,252
未払金	29,486,880	—
未払収益分配金	396,854,637	380,628,802
未払解約金	39,528,026	63,284,062
未払信託報酬	33,951,881	39,835,046
未払利息	2,329	2,872
その他未払費用	710,056	1,412,470
(C) 純資産総額(A-B)	10,987,927,978	13,014,680,654
元本	7,937,092,757	9,515,720,052
次期繰越損益金	3,050,835,221	3,498,960,602
(D) 受益権総口数	7,937,092,757口	9,515,720,052口
1万口当たり基準価額(C/D)	13,844円	13,677円

(注) 元本の状況

当ファンドの第63期首元本額は7,058,896,442円、第63～64期中追加設定元本額は3,665,146,443円、第63～64期中一部解約元本額は1,208,322,833円です。

(注) 1口当たり純資産額は、第63期1.3844円、第64期1.3677円です。

(注) 上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

## ○損益の状況

項 目	第63期		第64期	
	2023年6月16日～ 2023年9月15日		2023年9月16日～ 2023年12月15日	
	円		円	
(A) 配当等収益	△	86,833	△	109,957
支払利息	△	86,833	△	109,957
(B) 有価証券売買損益		1,216,054,370		258,082,327
売買益		1,239,512,237		705,560,071
売買損	△	23,457,867	△	447,477,744
(C) 信託報酬等	△	34,719,828	△	40,604,693
(D) 当期損益金(A+B+C)		1,181,247,709		217,367,677
(E) 前期繰越損益金		1,958,380,068		2,527,319,207
(F) 追加信託差損益金		308,062,081		1,134,902,520
(配当等相当額)	(	3,054,003,680)	(	4,425,381,669)
(売買損益相当額)	(△)	2,745,941,599)	(△)	3,290,479,149)
(G) 計(D+E+F)		3,447,689,858		3,879,589,404
(H) 収益分配金	△	396,854,637	△	380,628,802
次期繰越損益金(G+H)		3,050,835,221		3,498,960,602
追加信託差損益金		308,062,081		1,134,902,520
(配当等相当額)	(	3,054,003,680)	(	4,425,381,669)
(売買損益相当額)	(△)	2,745,941,599)	(△)	3,290,479,149)
分配準備積立金		2,742,859,973		2,364,168,039
繰越損益金	△	86,833	△	109,957

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程

第63期 計算期間末における費用控除後の配当等収益(0円)、費用控除後の有価証券売買等損益(1,181,281,923円)、信託約款に規定する収益調整金(3,054,003,680円)および分配準備積立金(1,958,432,687円)より分配対象収益は6,193,718,290円(10,000口当たり7,803円)であり、うち396,854,637円(10,000口当たり500円)を分配金額としております。

第64期 計算期間末における費用控除後の配当等収益(0円)、費用控除後の有価証券売買等損益(217,397,705円)、信託約款に規定する収益調整金(4,425,381,669円)および分配準備積立金(2,527,399,136円)より分配対象収益は7,170,178,510円(10,000口当たり7,535円)であり、うち380,628,802円(10,000口当たり400円)を分配金額としております。

## ○分配金のお知らせ

	第63期	第64期
1万口当たり分配金(税込み)	500円	400円

◇分配金のお支払いは決算日から起算して5営業日までに開始いたします。

◇分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と非課税扱いとなる「元本払戻金(特別分配金)」があります。分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は全額普通分配金となり、分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分の額が元本払戻金(特別分配金)、残りの部分が普通分配金となります。

◇元本払戻金(特別分配金)が発生した場合は、個別元本から元本払戻金(特別分配金)を控除した額がその後の新たな個別元本となります。

◇「自動けいぞく投資コース」をお申込みの場合、分配金は、税金を差引いた後、決算日の基準価額に基づいて自動的に無手数料で再投資いたしました。

## ○お知らせ

2023年9月15日付で投資対象ファンドにおけるデリバティブの使用目的を、投資の対象資産を保有した場合と同様の損益を実現する目的ならびに価格変動リスクおよび為替相場の変動リスクを減じる目的に限定することを明確化する約款変更を行いました。なお、かかる変更は、運用の実態に即した記載内容に変更するものであり、実際の運用の基本方針、運用体制等につきましては、一切変更はございません。

〈参考情報〉

■投資対象とする投資信託証券の仕組み

ファンド名	イーストスプリング・インベストメンツ・インディア・エクイティ・オープン・リミテッド	
形態	モーリシャス籍外国投資法人／オープン・エンド型	
表示通貨	米ドル	
運用の基本方針	インドの株式を主な投資対象とし、中長期的なトータル・リターンを最大限の獲得を目指した運用を行います。	
主な投資対象	インドの金融商品取引所に上場されている株式	
ベンチマーク	MSCI India Total Return Net Index (MSCIインド指数 (税引き後配当再投資)) ※1	
ファンドの関係法人	運用会社	イーストスプリング・インベストメンツ (シンガポール) リミテッド
	管理会社	Vistra Alternative Investments (Mauritius) Limited
申込手数料	ありません。	
運用報酬	(純資産額500万米ドル以下の部分)	年率0.35%
	(純資産額500万米ドル超の部分)	年率0.30%
管理報酬	年率0.25%程度	
その他費用・手数料	有価証券売買時の売買委託手数料、現地税務代理人費用等がかかります。	
設立日	2004年9月29日	
決算日	毎年8月31日	

ファンド名	イーストスプリング国内債券ファンド (国債) 追加型 I (適格機関投資家向け)	
形態	国内籍証券投資信託／適格機関投資家私募	
表示通貨	日本円	
運用の基本方針	わが国の国債を中心に、国債、政府保証債、地方債等の公共債を主要投資対象とし、安定した収益の確保と信託財産の中長期的な成長を目指した運用を行います。	
主な投資対象	日本の国債、政府保証債、地方債	
ベンチマーク	ICE BofA 国債インデックス (1-10年債) ※2	
ファンドの関係法人	委託会社	イーストスプリング・インベストメンツ株式会社
	投資顧問会社	イーストスプリング・インベストメンツ (シンガポール) リミテッド
	受託会社	三菱UFJ信託銀行株式会社
主な投資制限	<ul style="list-style-type: none"> <li>・株式 (新株引受権証券および新株予約権証券を含みます。) への投資割合は、取得時において信託財産の純資産総額の5%以内とします。</li> <li>・投資信託証券への投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以内とします。</li> <li>・外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。</li> </ul>	
申込手数料	ありません。	
信託報酬	年率0.22% (税抜0.2%)	
その他の費用・手数料	監査費用、有価証券売買時の売買委託手数料等がかかります。	
設定日	2002年8月26日	
決算日	毎年2月25日 (休業日の場合は翌営業日)	

※1 MSCI指数はMSCI Inc. が算出している指数です。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。またMSCI Inc. は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

※2 ICEの指数データは、ICE Data Indices, LLC、その関係会社 (以下「ICE Data」) 及び/またはその第三者サプライヤーの財産です。ICE Data及びその第三者サプライヤーは、その使用に関して一切の責任を負いません。

「イーストスプリング・インド株式ファンド（3ヵ月決算型）」が主要投資対象とする「イーストスプリング・インベストメンツ・インディア・エクイティ・オープン・リミテッド」の情報をご報告申し上げます。法令等に則り、2023年8月31日を基準日とするFinancial Statements（監査済み）を基に、委託会社が抜粋、翻訳したものを記載しております。

## 純損益及びその他包括利益計算書

2023年8月31日に終了した事業年度

	米ドル
収益	
受取配当金	8,940,800
純損益を通じて公正価値で測定する金融資産の売却に係る 実現純利益（損失）	30,923,064
純損益を通じて公正価値で測定する金融資産の再評価に係る 未実現純利益（損失）	36,674,948
	76,538,812
費用	
運用報酬	(2,224,363)
保管銀行費用	(455,116)
計算事務費用	(202,285)
管理費用	(164,626)
専門家報酬	(15,313)
監査報酬	(49,052)
税金手数料	(15,002)
取引手数料	(26,720)
銀行手数料	(25,664)
免許登録費用	(5,300)
売買委託手数料	(2,014,985)
外国為替取引に係る純利益（損失）	(896,035)
	(6,094,461)
償還可能優先証券保有者に帰属する税引前純資産の変動額	70,444,351
税金	(12,399,637)
償還可能優先証券保有者に帰属する純資産の変動額	58,044,714

## 投資有価証券明細表

2023年8月31日現在の市場株式

銘柄	株数	取得金額 (米ドル)	評価金額 (米ドル)	対純資 産比率 (%)
株式:				
ACC	558,834	14,889,988	13,557,124	1.46%
AXIS BANK LTD	3,677,185	31,774,120	43,297,156	4.65%
BAJAJ AUTO LTD	216,435	9,997,083	12,077,977	1.30%
BAJAJ FINSERV LTD FV 1	1,171,922	19,526,008	21,104,359	2.27%
BANDHAN BANK LTD	3,579,890	9,785,445	9,941,445	1.07%
BHARTI AIRTEL LTD	1,905,629	15,574,286	19,738,900	2.12%
BRIGADE ENTERPRISES LTD	1,602,876	8,296,224	11,492,541	1.23%
BRITANNIA INDUSTRIES LTD	198,968	9,207,612	10,751,772	1.15%
CAN FIN HOMES LTD	646,106	5,286,063	5,871,567	0.63%
CONTAINER CORP OF INDIA LTD	1,585,742	14,199,805	12,896,390	1.39%
CREDIT ACCESS GAMEEN LIMITED	427,323	2,860,755	7,316,265	0.79%
CROMPTON GREAVES CONSUMER ELECTRICA	2,523,950	10,824,824	9,159,722	0.98%
DABUR INDIA LTD	1,161,610	7,959,413	7,770,911	0.83%
FORTIS HEALTHCARE LTD.	3,015,588	8,252,736	12,096,506	1.30%
GAIL INDIA LTD	16,143,051	21,639,215	22,453,880	2.41%
GLAND PHARMA LTD	323,436	4,967,075	6,812,512	0.73%
GODREJ CONSUMER PRODUCTS LTD	357,268	3,585,238	4,343,431	0.47%
GODREJ PROPERTIES LTD	442,012	5,870,166	8,798,711	0.95%
GRASIM INDUSTRIES LIMITED	1,026,153	21,727,890	22,228,160	2.39%
GUJARAT PIPAVAV PORT LTD	2,425,405	4,690,438	3,810,670	0.41%
GUJARAT STATE PETRONET LTD	3,094,104	11,880,397	10,334,462	1.11%
HCL TECHNOLOGIES LTD	909,471	12,634,127	12,893,772	1.38%
HDFC BANK LIMITED FV 1	2,211,569	35,272,604	42,034,803	4.51%
HERO MOTOCORP LTD	299,834	10,207,621	10,574,720	1.14%
HINDALCO INDUSTRIES LTD	3,682,131	20,484,481	20,479,689	2.20%
HINDUSTAN UNILEVER LTD	285,309	8,661,332	8,644,500	0.93%
ICICI BANK LTD	6,384,627	39,518,093	74,037,005	7.95%
INDUSIND BANK LTD	1,479,521	21,116,111	24,661,845	2.65%
INFOSYS LTD	4,289,356	54,851,574	74,471,156	8.00%
LARSEN & TOUBRO LTD	978,091	14,455,343	31,973,122	3.43%
MAHINDRA & MAHINDRA LTD	1,279,154	13,755,377	24,373,708	2.62%
MARICO LTD	2,860,000	15,815,425	19,719,092	2.12%
MARUTI SUZUKI INDIA LTD	131,701	15,895,522	15,935,365	1.71%
OIL & NATURAL GAS CORP LTD	6,069,479	12,691,798	12,784,473	1.37%
PVR INOX Ltd	1,026,669	18,116,124	22,239,338	2.39%
RELIANCE INDUSTRIES LTD	2,932,826	56,734,815	85,382,787	9.17%
SBI LIFE INSURANCE CO LTD	1,268,336	18,939,704	19,828,488	2.13%

銘柄	株数	取得金額 (米ドル)	評価金額 (米ドル)	対純資 産比率 (%)
SHRIRAM FINANCE LTD	687,840	10,257,599	16,042,423	1.72%
STATE BANK OF INDIA	2,682,436	17,003,319	18,212,562	1.96%
SUN PHARMACEUTICAL INDUS	2,077,540	20,003,636	27,932,247	3.00%
TATA CONSULTANCY SVCS LTD	340,250	10,604,126	13,814,384	1.48%
TATA GLOBAL BEVERAGES LTD	1,049,781	7,551,447	10,593,877	1.14%
TATA MOTORS LTD	2,590,877	13,131,246	18,833,421	2.02%
TATA STEEL LTD FV 1	9,562,744	9,651,530	14,214,852	1.53%
TECH MAHINDRA LTD	1,284,139	17,001,952	18,668,369	2.01%
THE PHOENIX MILLS LIMITED	568,573	7,307,985	12,377,431	1.33%
		<u>724,457,674</u>	<u>926,577,890</u>	99.52%
その他資産			4,482,179	0.48%
純資産			<u>931,060,069</u>	100.00%



「イーストスプリング・インド株式ファンド（3ヵ月決算型）」が組み入れている「イーストスプリング国内債券ファンド（国債）追加型Ⅰ（適格機関投資家向け）」の直近の決算にかかる運用状況をご報告申し上げます。

## 1万口当たりの費用明細

項目	当期 2022/2/26 ～2023/2/27		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	24円	0.221%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は、10,672円です。
（投信会社）	(15)	(0.144)	委託した資金の運用の対価
（販売会社）	(2)	(0.022)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(6)	(0.055)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) その他費用	2	0.014	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（監査費用）	(2)	(0.014)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合計	26	0.235	

(注1) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## 組入資産の明細

(2023年2月27日現在)

公社債

(A) 種類別開示

国内（邦貨建）公社債

組入有価証券明細表

区分	当			期		末		
	額面金額	評価額	組入比率	うちBB格 以下 組入比率	残存期間別組入比率			
					5年以上	2年以上	2年未満	
	千円	千円	%	%	%	%	%	
国債証券	619,500	643,170	94.1	—	41.2	38.8	14.1	
合計	619,500	643,170	94.1	—	41.2	38.8	14.1	

(注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

(注2) 額面金額・評価額の単位未満は切捨てです。

(注3) —印は組入れなしです。

(B) 個別銘柄開示  
 国内（邦貨建）公社債  
 組入有価証券明細表

種 類	銘 柄	当 期 末			
		利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
国債証券	第351回 利付国債（10年）	%	千円	千円	
	第354回 利付国債（10年）	0.1	50,000	49,555	2028/06/20
	第359回 利付国債（10年）	0.1	59,000	58,107	2029/03/20
	第63回 利付国債（20年）	0.1	90,000	87,709	2030/06/20
	第67回 利付国債（20年）	1.8	50,000	50,298	2023/06/20
	第75回 利付国債（20年）	1.9	45,000	45,937	2024/03/20
	第80回 利付国債（20年）	2.1	20,000	20,875	2025/03/20
	第87回 利付国債（20年）	2.1	38,000	39,858	2025/06/20
	第87回 利付国債（20年）	2.2	55,000	58,660	2026/03/20
	第91回 利付国債（20年）	2.3	135,000	145,686	2026/09/20
第117回 利付国債（20年）	2.1	77,500	86,479	2030/03/20	
合 計			619,500	643,170	

(注) 額面金額・評価額の単位未満は切捨てです。